

くわい喫茶サロンを再開しました！

新型コロナウイルス感染症対策のため、四月十五日より休業しておりました「くわい喫茶サロン」を、六月三日より再開いたしました。

日々の買い物や散歩の途中、お一人でも、また友達と一緒に、美味しいコーヒーを飲み、「くわい喫茶サロン」へお立ち寄りください。

他の参加者の方々と楽しくお話をされることにより、新しい発見や楽しみが増えるかも知れませんよ。

合言葉は『今日は何の日、くわい喫茶の日』

☆日時 毎週水曜日 午前九時半から十一時半まで

☆場所 新涯公民館 実習室

☆内容 ホットコーヒー、アイスコーヒー、紅茶

全てお菓子付きで一杯百円です。



くわい喫茶サロンは、開設以来四年が経過しました。この間、毎週多くの方が集い、にぎやかに、楽しい時間を過ごしていただきました。これからも、できるだけ多くの人にご参加いただけるよう、スタッフ一同、心を込めておもてなしをさせていただきますので、お気軽にお越しください。お待ちしております。

スタッフ一同

おもちゃサロンで楽しく遊ぼう！

対象 保育園や幼稚園などに通っていない

就学前の乳幼児とその保護者

日時 毎月第三火曜日

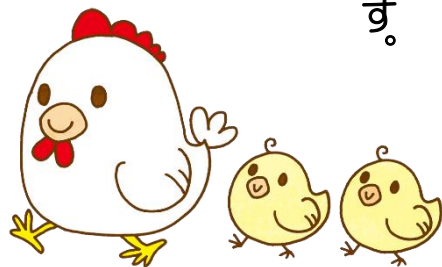
午前十時から午前十一時三十分

場所 新涯公民館 会議室

新涯公民館で行っている「おもちゃサロン」では、子どもどうしのふれあいや交流を深めるとともに、子どもの病気や発達などに関する不安や心配ごとについて市の保健師さんや保育士さん等に気軽に相談できる場としても利用できます。

福祉を高める会のボランティアがお世話をさせていただきます。お子さんに喜ばれる色々なおもちゃを準備してお待ちしております。お気軽においでください。

今回は、七月二十一日に開催します。



きずなコラム：「地域共生社会の実現」 「暮らしやすい新涯」を目指して！

社会福祉法人さんよう（特養しんがい）
理事長 辰川 和美

今年度、この欄を担当させていただきました社会福祉法人さんようの辰川和美です。よろしく願いいたします。当法人が「特別養護老人ホームしんがい」をこの新涯地区で開設して四年目を迎えました。この間、地域の皆様にはご理解とご協力、温かいご支援を頂戴し心より感謝申し上げます。

新涯小学校の北に位置する当施設では、いつも子ども達の姿が見え、賑やかな声が聞え、「ご利用者様にとって何よりの喜びとなっています。大きなエネルギーと夢をもたらしてくれる子ども達ですが、国全体で見れば、残念なことには出生数は年々激減しています。一方で、高齢者の数は増加の一途で、昨年の我が国の高齢化率（総人口に占める六五歳以上の割合）は世界一の二八・四%を示しました。

元気に長生きできることは素晴らしいことですが、少子化に伴う「支え手の減少や、生産人口の減少」経済活動の低下」が一層深刻な課題となってきました。

そこで、国はこれまでの社会保障制度（年金・医療介護保険制度・子育て支援など）を見直す必要から、二〇一二年には「地域包括ケアシステム」という新しい概念を打ち出しました。これは、「介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らす」ことを実現するために、住まい（地域）を大切に『自助や互助』に力を入れ、医療と介護が連携するコンパクトな社会を構築するものです。

さらに、二〇一七年にはこの考えを深化した形で「地域共生社会」が提言され、高齢者だけでなく、障がい者や子育て支援、生活困窮など地域の様々な課題を共に解決する仕組み作りが始まっています。

当施設では重度の介護が必要な高齢者さまや、認知症による生活障害のある高齢者さまの介護を担っています。本来の事業に留まらず、地域活動にも積極的に取り組みたいと考えています。支え・支えられる関係の循環、すなわち誰もが役割と生きがいを持ち、最期まで自分らしく暮らせる新涯地区の醸成のために、お役に立てるよう頑張っております。